

# ハヤブサ

## ニュース No.45



絶滅危惧種  
京丹後のハヤブサ

発行 米軍X バンドレーダー基地反対・京都連絡会

連絡先 〒 602-8347 京都市上京区四番町1 2 1-5 大湾 宗則

電話&FAX 075-467-4437

郵便振込口座 00950-9-303127 名義 京都連絡会

## 総会と旗びらき 報告 山本純



「京都連絡会」第6回総会風景 2020.2.10

2月9日(日)、京都府部落解放センター四階ホールにおいて、13時から15時30分まで京都連絡会第六回総会、16時から近畿連絡会旗開きが開催されました。総会には京都連絡会会員49人(他に委任状52人)が出席し、旗開きには、京都・大阪・兵庫・滋賀・奈良の各地から56人が参加しました。また、この総会・旗開きには、「米軍基地建設を憂う宇川有志の会」永井友昭事務局長が最初から参加しました。

総会では瀧川共同代表のあいさつ、総会議長に上岡共同代表を選出し、続いて永井友昭さんから京丹後市議会議員選挙(4月19日告示、4月26日投開票)への立候補に向けた決意表明を受け、選挙闘争勝利に向けた特別決議の採択が行われました。

次に第一議案の「活動報告と総括・方針」の提案が行われました。活動日誌、各領域の活動報告がそれぞれ担当の京都連絡会運営委員から行われ、大湾宗則共同代表から「総括・方針」が提案されました。この「総括・方針」案は、満場一致で採択されました。次に第二議案の会計報告と会計監査報告、第三議案の予算案がそれぞれ提案されました。昨年度の単年度では赤字になるという厳しい財政状況を確認し、財政状況を改善させていくことをめざした予算案が

採択されました。そして、第四議案の役員改選が行われ、5人の共同代表と11人の運営委員、1人の会計監査を選出しました。こうして第六回総会は、最後に5・10円山集会の成功に向けた特別決議を採択して終了しました。

続いて開催された近畿連絡会の旗開きは、大阪の星川さんと京都の白井さんの司会のもと、大湾宗則代表世話人と服部良一代表世話人のあいさつ、野坂昭生さんの音頭による乾杯から開始されました。例年のように、京都連絡会会員の手作りの料理が用意され、最初に2019年の闘いの映像が駒井さんから紹介されました。

続いて永井友昭さんからのあいさつと決意表明が行われました。永井さんは、立候補に至る苦悩をふり返りつつ、米軍基地撤去と基地に依存しない新たな京丹後の発展に向けて思いを表明しました。次にNO BASE! 沖縄とつながる京都の会、若狭の原発を考える会、ユニオンネットワーク・京都からの連帯あいさつ、全日建連帯労組関西生コン支部からの反弹圧の特別アピールが行われました。

カオリンズの歌に続いて、近畿連絡会各地からのアピールとして、京都から池田さん、大阪から星川さん、滋賀から稲村さん、兵庫から中村さん、奈良から植林さんが発言を行い、上岡さんの団結ガンバローをもって旗開きは終了しました。今回の総会・旗開きは、永井さんの京丹後市議選への立候補が直前に表明されるなかで、まさにこれまでの京都連絡会・近畿連絡会の闘いを新たな段階におしあげていく出発点となるものでした。



旗びらき 乾杯

# 京丹後に宇川の風が吹く。。。 基地経済に頼らない京丹後市を!

## 「永井友昭さんを応援する会」 永井友昭さんを京丹後市議会に送ろう!

3月8日〈日〉13:30受付 14:00開場  
京都府部落解放センター4階 大ホール

資料代 300円 尚、会場カンパ有り。

### プログラム〈予定〉

第一部 映像 京丹後・宇川と「京都連絡会」の闘い  
永井友昭さんのビデオメッセージ

### 第二部 訴え

代表挨拶(京丹後出身者)	上岡 修
京丹後・宇川の現状	池田 たかね
地方自治と議員の役割(向日市市議)	杉谷 伸夫
地元住民との交流を通じて	中塚 智彦
労働者から	きょうとユニオン
「会」からの活動提起	駒井 高之



「京都連絡会」第6回総会で立候補の決意表明 永井友昭さん

2月9日、「京都連絡会」の総会で永井友昭さんから「『京丹後・宇川の風』を立ち上げ、4月19日告示、26日投票の京丹後市議会議員選挙に挑戦する決意と協力要請」がありました。

「京都連絡会」は総会冒頭、特別決議文を採決し、応援することを全会一致で確認しました。

### 「相談会」の報告

2月15日〈金〉18:30からきょうとユニオン事務所会議室で永井さんを京丹後市議会に送る趣旨に賛同する団体、個人11人の有志が集まりました。確認事項は次の通りです。

- ① ネットワーク的な「勝手連」として「永井友昭さんを応援する会」を立ち上げる。
- ② 永井さんを当選させるため公職選挙法に従い、違反せず、必要な活動に取り組む。
- ③ 3月8日〈日〉14:00、京都府部落解放セ

ンター4階大ホールで永井さんを「応援する集い」を開催する、等が確認されました。(詳しくは追ってお知らせします)

### 永井友昭さんなら信頼して応援出来る!

米軍基地反対に立ち上がって丸6年。「京都連絡会」は、2013年発足のフィールドワークから永井さんと付き合いがあり、その後も近畿中部防衛局や京都府交渉、年二回のゲート前抗議とデモ、京都市内での集会やデモ、更に韓国星州・金泉のTHAAD反対闘争にも一緒に参加してきました。とりわけ、「京都連絡会」発足以来、雨や雪、風の日も月二回の「宇川訪問活動」には、きっと永井さんは「京都連絡会」に対して信頼を深めてくれたと思っています。

「京都連絡会」は、「永井さんが出るなら市議会議員選挙に無所属」と思っていました。そのようにすると独自政策を掲げて政治確認団体を立ち上げ、ひろく新たな人々に訴え、結集を呼びかけ組織することができ、これなら当選の可能性もあるし、勝敗に関わらず引きつづき米軍基地撤去に寄与できると考えたからです。

永井さんも全く同じ考えから独自に「市議会へ無所属」で立候補を決意されていました。

永井さんの京丹後市議会議員選挙への挑戦は、米軍Xバンドレーダー基地反対・撤去の闘いにとって飛躍であり、大きな壁を突き崩す第一歩となります。

### 〈反基地闘争の壁〉基地受け入れの背景と現状

これまで「京都／近畿連絡会」の米軍Xバンドレーダー基地反対・撤去の闘いは、現地における大衆闘争で民意を示し、近畿中部防衛局や京丹後市、京都府に対する「弾劾と暴露」を通して基地被害の抑止に寄与してきたと自負しています。又、月二回の「京丹後・宇川訪問活動」は、住民の皆さんから「京都からよう頑張ってきてくれるわ」と信頼を重ねてきました。

しかし、二期工事が進んで米軍基地は要塞化され、自衛隊基地も拡張され、約束ごとは全て反故にされるという困難な局面にありました。

理由は基地が建設された背景です。1970年代の生糸一元化と貿易自由化により生糸の値段を高止まりさせ(桑生産農家を保護する名目)、貿易自由化で安い絹織物が日本市場に押し寄せ、京丹後の主要な産業・絹織物は価格競争でつぶされていったからでした。織物業者や市のその後の努力にもかかわらず代わりの産業を立

ち上げることに成功せず、結果、今日の人口流失と高齢化、過疎化を余儀なくされてきました。

こうした過疎化の自治体は財政不足を恒常化させ、米軍基地(米軍再編交付金)を受け入れる背景があったのです。

### 基地反対の闘いと基地に頼らない町興しは両輪!

米軍基地反対・撤去の闘いは、米軍基地を受け入れた条件・背景を取り除かなければ解決しません。基地だけ撤去できても地元の過疎化が解決されなければ住民には貧困と過疎化、限界集落への道しか残りません。住民はそんな結果を由としません。私たちの闘いが困難で「壁」が大きかった理由です。解決能力が求められていたのです。永井友昭さんが選挙戦で「基地経済に頼らず生き続けられる京丹後市の再生」を掲げて勝利できれば、この闘いは成功です。

### 資本主義の歴史を踏まえて基地反対の戦略を!

この闘いは歴史的に奥が深いものがあります。近代資本主義は、封建社会末期に市(市場)を中心に商業が発展し、小金を貯めた商工人が集まって町ができ、産業革命の発展と共に工場と銀行資本が成長して働き手確保のため農山漁村の疲弊をテコに農民を労働者として吸収して都市ができ、発展してきました。

都市(資本・工場と市民)が農村を解体し、労働者を搾取・収奪して成立し、資本の海外進出は一層都市による農村支配を確立したのです。京丹後の現実はその典型的な一つです。

政府はこの過疎化した地域の惨状を利用して補助金を餌に基地や原発建設という国策を遂行してきたのです。

私たちが基地や原発撤去を勝利するためには、この過疎化を作り出し、そこに米軍基地や原発を持ち込んだ政府と資本に対して闘うこと、そのためには過疎地を踏み台にして労働と生活をしている都市の労働者・市民が、過疎を「生産と福祉と教育」の場に取り返そうとしている(京丹後の)人々と連帯することが現代革命の核心なのです。永井さんの市議選勝利に連帯する闘いはその始まりなのです。

共に頑張りましょう。 大湾 宗則



カオリンズのうたびえ 「旗びらき」で

## 宇川訪問活動へのご参加を

(1) 京丹後訪問日程をお知らせいたします。

2月28日(金) 宇川地区での訪問活動と基地前抗議行動を予定

### 集中行動

3月10日(火) 京丹后市議会が開催されているのに合わせて京丹後市に抗議申し入れを行います。多くの方の参加を呼びかけます。

※ 市役所前で抗議・宣伝活動  
(基地対策室に抗議申し入れ書も)

※ 基地前抗議行動

※ 峰山と久美浜に全戸配布・訪問活動も

3月24日(火) 宇川地区以外での訪問活動と基地前抗議行動を予定

※ 上記のいずれも8:30

五条大橋西詰ガソリンスタンド前集合・出発

連絡先 080-8327-5588 瀧川 順朗

## 「街なかビラ」の取りくみ

### 報告

- 第89回 12月16日(月) 大手筋商店街 6人
- 第90回 1月9日(木) JR 二条駅周辺 7人
- 第91回 1月21日(火) 西大路七条周辺 9人
- 第92回 2月10日(月) 百万遍周辺 5人
- 第93回 山科「柳辻」は2/20に終了しました。

### お知らせ

- 第94回 3月13日(金) 北大路高木町周辺  
集合場所は市バス「高木町」バス停前です。
- 第95回 3月26日(木) 四条大宮周辺  
集合場所は四条大宮交差点南東です。

時間はいずれも11:00~12:00です。

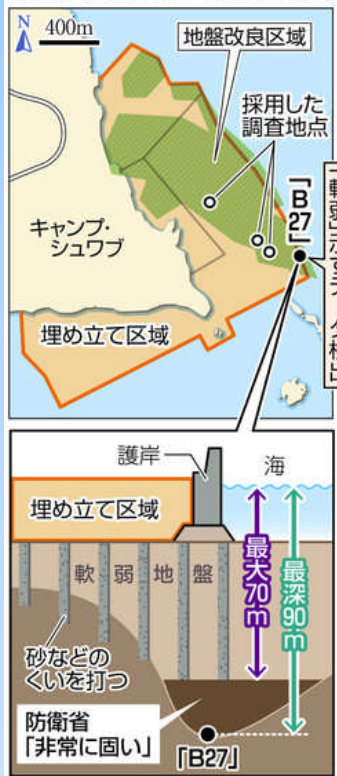
090-5672-1597 (白井)

- ◆ 2月から「街ビラ」を№14に改定しました。
- ◆ 京丹後の米軍基地の様子を街の人に知ってもらい、基地で平和は守れないと話しかける行動です。
- ◆ 京丹後の地を日米の軍事拠点にはさせない!日本のどこにも米軍基地はいらない!の声を拡げるための一歩一歩です。ご参加をお待ちしています。

## 沖縄・辺野古闘争の現局面

# 辺野古は止められる！ 大湾宗則

### 辺野古新基地建設で防衛省が計画する地盤改良



2月8日の東京新聞は、防衛省の不正を暴露した。要約すると、防衛省は、地盤調査の中で辺野古基地建設の重要箇所、「B27地点」の調査結果は地盤強度を示す6段階の2番目に柔らかい地盤〈防衛省お抱えの業者による検査〉を知っていた〈防衛省整備計画局の話〉。

しかし、防衛省はこの事実を隠して2019年3月国会への報告や新聞各社、有識者会議などには「B27地点では調査はしていない」、その代わりに「B27地点から750m離れた地点の調査から類推してB27地点の70m深部以下は非常に強い」「70mまで地盤改良すれば〈基地建設〉施行可能」と答弁してきた。政府答弁は破綻した。この政府の不法な鉄面皮を傍観する者は「新たな帝国臣民」に成り下がることになる。

### B27地点は基地建設には致命的欠陥だ

なぜなら基地護岸の真下であり、護岸沈下が不可避だからだ。こんな所にはさすがの裁判所もOKできない。しかしやりかねん。民意のみが止め得る。

### 辺野古埋立て阻止の民意も条件も整っている！

整っていないのは本土、京都の民意と行動だ。防衛省の設計変更案は、工期が倍の16年、総費用は、当初計画から約3倍、9,300億円を見込んでいる。この予算が福祉や教育、文化や交流に向ければどんなに良いことか。辺野古新基地建設反対の闘いを生かすも殺すも私たち、あなた達の行動にかかっている。

♥ 雨の日も風の日もゲート前や安和棧橋で頑張っている沖縄の人々のことを忘れないでおこう。了

### 2/19~29 南野さんが辺野古現地へ

参加者希望者は連絡くだされば合流可能です。

◆ 「沖縄県民大会」が4月12日、又は19日で調整が進んでいます。現地派遣と京都で連帯行動の準備を。

◆ 辺野古埋立て反対京都実行委員会共同街宣は、毎月第3木曜日 18:30~19:30 京都タワー前。

(3/19のみ17:30~三条京阪広場→19行動へ合流)

◆ 3/14(土)18:30 北上田さん講演会 ひとまち

## 5・10 円山集会の大成功を！

### ■ 民衆の国際連帯で東アジアの平和をめざす5・10円山集会

■ 日時 2020年5月10日(日) 13時30分開場  
14時開始 16時30分デモ出発

■ 会場 円山公園野外音楽堂(京都)

■ 参加費無料(会場カンパのお願いあり)

○ 日本の朝鮮植民地支配とアジア侵略戦争への謝罪と賠償を！

○ 韓国・朝鮮への経済制裁の撤廃を！

○ 在日・滞日外国人への差別・排外主義を許さない！

○ 自衛隊の海外派兵反対！とめよう戦争への道！

### ■ 主催 5・10円山集会実行委員会

連絡先 社会労働センター・きずな気付

(京都市南区東九条西山王町7)

電話: 090-1950-9469(山本)

Eメール: 510maruyama510@gmail.com

■ 第四回実行委員会 3月12日(木)18時30分

場所・東山いきいき市民活動センター二階集会室

## 「京都連絡会」2月例会

米国とイランの軍事的緊張、自衛隊の中東派兵、他方で日本列島・南西諸島へのミサイル防衛網の強化、そうした中で辺野古新基地建設の強行……日本政府が進める軍拡と海外派兵、そして改憲は何をめざしているのか？

2月25日(火)18:30

きょうとユニオン会議室

話題提供 池田たかね運営委員

中東情勢と自衛隊派兵

## その他の企画

2/19(水)18:30 市役所前19行動

2/27(木)14:00 琉球遺骨返還訴訟 京都地裁

3/14(土)18:30 北上田さん講演会 ひとまち

3/19(休)17:30 辺野古埋立て反対実行委員会共同街宣

三条京阪前→3/19 市役所行動に合流